

# ◇◇◇ 特別会計 ◇◇◇

## 国民健康保険事業特別会計

32,587,000 千円

○ 総務費 839,137 千円

◇一般管理費	664,910 千円
・国民健康保険システム改修	137,982千円
令和7年度末の標準仕様準拠システムへの移行に対応するため、システム改修を行う。	
◇連合会負担金	15,013 千円
◇医療費適正化特別対策費	36,410 千円
・くるめ健康のびのびポイント事業	8,515千円
ウォーキングや健診受診、健康イベント参加などにインセンティブを付与することにより、被保険者が健康づくりに主体的に取り組むきっかけをつくり、その取組が継続されるように支援を行う。	
◇賦課徴収費	122,310 千円
◇運営協議会費	494 千円

○ 保険給付費 22,876,179 千円

- ・療養給付費 19,319,157 千円
- ・療養費 200,000 千円
- ・高額療養費 3,211,917 千円
- ・出産育児一時金、葬祭費等 145,105 千円

○ 国民健康保険事業費納付金 8,489,777 千円

○ 保健事業費 282,344 千円

- ・特定健康診査等事業費 235,282 千円
- ・CKD(慢性腎臓病)対策事業 14,030 千円
- ・CKD(慢性腎臓病)啓発事業 2,184 千円

○ 償還金及び還付加算金 28,563 千円

○ 予備費 70,000 千円

# 競輪事業特別会計

38,162,000 千円

○ 総務費 3,403,418 千円

一般管理費	
◇負担金・補助及び交付金	942,013 千円
・全国競輪施行者協議会負担金	158,643千円
・(公財)JKA交付金	757,118千円
・久留米地区選手の育成・強化支援	1,450千円
・サイクルファミリーパーク運営補助金	21,300千円
◇公課費(消費税)	30,000 千円
財産管理費	
◇修繕料(施設補修等)	23,150 千円
◇委託料	62,468 千円
・競輪用表示システム機器更新事業【新規】	47,300千円
◇積立金	1,551,581 千円
施設整備費	
◇委託料	378,449 千円
・久留米競輪場再整備設計委託料	317,320千円
・久留米競輪場再整備発注者支援業務委託料	52,129千円
◇公有財産購入費	300,000 千円

○ 事業費 34,218,582 千円

全国の競輪場・専用場外発売所での車券発売や、インターネット投票サイトとの連携による車券売上向上に取り組む。	
競輪事業費	
◇報償費	1,047,570 千円
・選手賞金	964,603千円
◇広告料	102,271 千円
・中野カップGⅢ	29,000千円
◇委託料	1,610,116 千円
・投票業務機器保守等総合運用委託料	308,039千円
・競輪競技実施委託料	394,632千円
・受託場外業務委託料(サテライト北九州・中洲)	259,600千円
◇償還金・利子及び割引料	26,953,300 千円
・的中車券の払戻金	26,953,200千円
競輪事業費(臨時場外経費)	
◇委託料	4,043,881 千円

○ 諸支出金 510,000 千円

・一般会計繰出金	500,000 千円
・地方公共団体金融機構納付金	10,000 千円

○ 予備費 30,000 千円

## 卸売市場事業特別会計

403,000 千円

○ 総務費 323,527 千円

◇施設改修等	59,026 千円
・青果事務所棟外壁塗装改修	48,476千円
・排水管改修設計	4,150千円
・野菜低温売場改修等設計	2,625千円
・製氷機更新設計	2,457千円
・青果棟仲卸通路LED改修設計	1,318千円
◇補助金	8,960 千円
・中央卸売市場自治会補助金	5,514千円
・市場活性化事業費補助金	2,500千円
市場関係者が連携して行う市場の活性化に向けた取組を支援する。	

○ 公債費 77,873 千円

○ 予備費 1,600 千円

## 市営駐車場事業特別会計

170,000 千円

○ 駐車場事業費 153,920 千円

・東町公園駐車場消火設備改修及びトイレバリアフリー工事 87,476 千円

・JR久留米駅西口駐車場管理委託 6,251 千円

・基金積立金 46,952 千円

○ 公債費 14,080 千円

○ 予備費 2,000 千円

## 介護保険事業特別会計

30,406,000 千円

○ 総務費 860,862 千円

◇一般管理費	495,232 千円
・介護保険システム改修	68,261千円
令和7年度末の標準仕様準拠システムへの移行に対応するため、システム改修を行う。	
◇賦課徴収費	35,809 千円
◇介護認定審査会費	62,714 千円
◇認定調査費	262,159 千円
◇趣旨普及費	4,948 千円

○ 保険給付費		28,762,673 千円																																	
・介護サービス等諸費	26,585,373 千円																																		
・介護予防サービス等諸費	855,983 千円																																		
・高額介護サービス等費	802,861 千円																																		
・特定入所者介護サービス等費	485,100 千円																																		
・市町村特別給付費	13,572 千円																																		
・審査支払手数料	19,784 千円																																		
○ 地域支援事業費		608,578 千円																																	
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>◇介護予防・生活支援サービス事業</td> <td>460,992 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・第1号訪問・通所事業</td> <td>403,764千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・介護予防ケアマネジメント事業</td> <td>56,016千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇一般介護予防事業</td> <td>52,074 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・認知症検査とトレーニング【新規】</td> <td>12,211千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">VR機器による認知機能簡易検査を広く実施するとともに、検査結果に応じ、集中的に認知機能トレーニングを行う。</td> </tr> <tr> <td>・生きがいつくり作品展</td> <td>1,561千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">個人の持つ豊かな経験と技術を活かした作品を展示するとともに、生きがいつくりのきっかけとして、ものづくりワークショップを実施する。</td> </tr> <tr> <td>◇包括的支援事業・任意事業</td> <td>94,068 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・認知症総合支援事業</td> <td>15,416千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">認知症の方が在宅生活を継続するための支援や、本人やその家族等が気軽に集える「認知症カフェ」の開設支援など、認知症に関する支援を総合的に行う。</td> </tr> </table>			◇介護予防・生活支援サービス事業	460,992 千円		・第1号訪問・通所事業	403,764千円		・介護予防ケアマネジメント事業	56,016千円		◇一般介護予防事業	52,074 千円		・認知症検査とトレーニング【新規】	12,211千円		VR機器による認知機能簡易検査を広く実施するとともに、検査結果に応じ、集中的に認知機能トレーニングを行う。			・生きがいつくり作品展	1,561千円		個人の持つ豊かな経験と技術を活かした作品を展示するとともに、生きがいつくりのきっかけとして、ものづくりワークショップを実施する。			◇包括的支援事業・任意事業	94,068 千円		・認知症総合支援事業	15,416千円		認知症の方が在宅生活を継続するための支援や、本人やその家族等が気軽に集える「認知症カフェ」の開設支援など、認知症に関する支援を総合的に行う。		
◇介護予防・生活支援サービス事業	460,992 千円																																		
・第1号訪問・通所事業	403,764千円																																		
・介護予防ケアマネジメント事業	56,016千円																																		
◇一般介護予防事業	52,074 千円																																		
・認知症検査とトレーニング【新規】	12,211千円																																		
VR機器による認知機能簡易検査を広く実施するとともに、検査結果に応じ、集中的に認知機能トレーニングを行う。																																			
・生きがいつくり作品展	1,561千円																																		
個人の持つ豊かな経験と技術を活かした作品を展示するとともに、生きがいつくりのきっかけとして、ものづくりワークショップを実施する。																																			
◇包括的支援事業・任意事業	94,068 千円																																		
・認知症総合支援事業	15,416千円																																		
認知症の方が在宅生活を継続するための支援や、本人やその家族等が気軽に集える「認知症カフェ」の開設支援など、認知症に関する支援を総合的に行う。																																			
○ 基金積立金		1,022 千円																																	
○ 公債費		2,000 千円																																	
○ 諸支出金		140,865 千円																																	
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>◇一般会計繰出金</td> <td>129,264 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">一般会計で行う重層的支援体制整備事業に係る保険料相当額や地域支援事業支援交付金相当額などを繰り出すもの。</td> </tr> <tr> <td>・地域介護予防活動支援事業</td> <td>7,048千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・地域包括支援センター運営事業</td> <td>107,744千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・生活支援体制整備事業</td> <td>11,428千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定事業</td> <td>3,044千円</td> <td></td> </tr> </table>			◇一般会計繰出金	129,264 千円		一般会計で行う重層的支援体制整備事業に係る保険料相当額や地域支援事業支援交付金相当額などを繰り出すもの。			・地域介護予防活動支援事業	7,048千円		・地域包括支援センター運営事業	107,744千円		・生活支援体制整備事業	11,428千円		・高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	3,044千円																
◇一般会計繰出金	129,264 千円																																		
一般会計で行う重層的支援体制整備事業に係る保険料相当額や地域支援事業支援交付金相当額などを繰り出すもの。																																			
・地域介護予防活動支援事業	7,048千円																																		
・地域包括支援センター運営事業	107,744千円																																		
・生活支援体制整備事業	11,428千円																																		
・高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	3,044千円																																		
○ 予備費		30,000 千円																																	

**農業集落排水事業特別会計** **275,000 千円**

○ 総務管理費		39,078 千円
○ 施設管理費		106,510 千円
・田主丸地区(冷水・柴刈・西郷浄化センター)	66,128 千円	
・北野地区(赤司・南部浄化センター)	40,382 千円	
○ 公債費		128,912 千円
○ 予備費		500 千円

**特定地域生活排水処理事業特別会計** **248,000 千円**

○ 総務管理費		24,126 千円
○ 施設管理費		117,727 千円
・浄化槽修繕	11,012 千円	
・浄化槽管理委託	106,715 千円	
○ 施設建設費		63,273 千円
・浄化槽設置工事	47,090 千円	
○ 公債費		41,974 千円
○ 予備費		900 千円

**後期高齢者医療事業特別会計** **5,946,000 千円**

○ 総務費		164,114 千円									
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">◇一般管理費</td> <td style="width: 75%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: right;">148,015 千円</td> </tr> <tr> <td>    ・後期高齢者医療システム改修</td> <td style="text-align: right;">50,898 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">        令和7年度末の標準仕様準拠システムへの移行に対応するため、システム改修を行う。</td> </tr> </table>			◇一般管理費		148,015 千円	・後期高齢者医療システム改修	50,898 千円		令和7年度末の標準仕様準拠システムへの移行に対応するため、システム改修を行う。		
◇一般管理費		148,015 千円									
・後期高齢者医療システム改修	50,898 千円										
令和7年度末の標準仕様準拠システムへの移行に対応するため、システム改修を行う。											
○ 後期高齢者医療広域連合納付金		5,763,800 千円									
○ 償還金及び還付加算金		15,086 千円									
○ 予備費		3,000 千円									

## 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

123,000 千円

○ 貸付事業費

68,807 千円

◇母子父子寡婦福祉資金貸付システム改修 17,006 千円  
令和7年度末の標準仕様準拠システムへの移行及びコンビニ収納に対応するため、システム改修を行う。

○ 公債費

38,418 千円

○ 一般会計繰出金

14,775 千円

○ 予備費

1,000 千円

## 産業団地整備事業特別会計

1,500,000 千円

○ 産業団地整備事業費

1,488,000 千円

自動車や食品、バイオ・医療関連分野をはじめとした地域経済を支える産業の集積を進め、雇用創出の受け皿として、産業団地の整備に向けた取組を進める。

◇委託料 384,913 千円  
・実施設計、揚水調査、地質調査、登記等

◇土地購入費及び建物等移転補償金 1,097,724 千円

○ 公債費

11,000 千円

○ 予備費

1,000 千円

## 令和7年度水道事業の概要

久留米市の水道事業は、昭和5年に供用が開始されて以来、常に企業としての経済性を維持しながら、公共の福祉を増進することを基本的な原則として掲げています。このような指針に基づき、当事業は健全な経営に努めており、衛生的で快適な市民生活の向上と地域社会の持続的な発展に寄与してきました。

しかし、現在の事業経営を取り巻く環境は、近年厳しさを増しています。

収入面では、近年水道料金収入は横ばいで推移してはいますが、人口減少という大きな社会的背景の中で、将来的には水道料金収入の減少へと転じることが予想されます。

一方、支出面では、施設や管路の老朽化が大きな課題となっており、修繕や更新に要する費用の増加が予測されます。加えて、地震などの自然災害に対する備えにも多額の投資が必要となるため、今後より大きな財政的負担を要すると見込まれます。

このように非常に厳しい経営状況の中、安定した水道事業を維持し、市民生活を支える役割を果たすことが求められています。

そのため、中長期的な経営の基本計画である「久留米市上下水道事業経営戦略(令和6年中期改定)」に掲げる経営理念の「お客様に信頼される水道水の供給」を実現するため、安全性の確保、災害に強い施設作りや体制の整備に取り組み、持続可能な水道事業の運営を行っていきます。

令和7年度は、老朽化が進む水道施設の計画的な更新や、水需要の減少を見据えたダウンサイジング等の施設規模の最適化を検討しながら、ビニル製配水管の更新事業、配水本管の耐震化事業、さらに浄水場等の施設改修などに取り組みます。

また、令和6年能登半島地震を踏まえ、国庫補助事業を活用した重要給水施設等の耐震化事業にも取り組んでいきます。

予 算 規 模	8,405,000 千円
給 水 戸 数	135,023 戸
給 水 量	27,369,000 立方メートル

### 建設改良事業

(1) 配水管布設工事	1,326 m	105,200 千円
(2) 配水管改良工事	11,735 m	1,134,600 千円
(3) 浄水施設整備工事	一式	153,115 千円

【老朽化対策】	◇ビニル製配水管更新事業	(353,000 千円)
【防災・減災対策】	◇巨瀬川流域治水対策にかかる水道管移設事業【新規】	( 66,000 千円)
	◇旧栗林配水池撤去に先立つ配水管等移設事業【新規】	( 61,000 千円)
	◇南部配水本管切替工事	(114,000 千円)
	◇重要給水施設管路耐震化工事【新規】	( 7,500 千円)
【その他】	◇水銀漏出事案にかかる汚染土壌入替業務等	( 99,152 千円)

## 令和7年度下水道事業の概要

久留米市の下水道事業は、昭和42年から建設に着手し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全、また浸水の防除といった下水道の役割を果たすため、整備計画のもとに着実な事業展開を図り、整備を進めてきました。

しかしながら、事業経営を取り巻く環境は、近年厳しい状況に直面しています。

収入面においては、収入の根幹をなす下水道使用料は、整備区域の拡大に伴い増収となってきましたが、近年は接続率の伸びの低下もあり、使用料収入は鈍化しています。また、将来的には人口減少の影響等を受け、使用料収入は減少期に入ると予想されます。

一方、支出面においては、未普及地域の整備や総延長約 1,400km にも及ぶ下水道管路の維持管理などの経費が増加していることに加え、近年は、多発する浸水被害への対策、地震対策などへも取り組んでいかなければなりません。

そのような中、令和6年3月に下水道整備予定区域の大幅な縮小を行いました。さらに、持続的にサービスを提供していくために、令和7年4月から17年ぶりに下水道使用料の増額改定を実施いたします。

このような取り組みにより、下水道事業を「市民生活を支える重要なライフライン事業」として安定的かつ継続的にサービスを提供していきます。

また、中長期的な経営の基本計画である「久留米市上下水道事業経営戦略(令和6年中期改定)」に掲げる、経営理念の「環境にやさしい安全・安心な下水道事業の展開」を実現するため、災害に強い安全な施設整備や環境負荷低減機器の導入、安定的な下水処理等に取り組み、持続可能な下水道事業の運営を行っていきます。

令和7年度は計画的な施設整備、耐震化及び市街地の浸水対策などに取り組むとともに、官民連携のあり方などを検討し、快適な生活環境を構築するための事業を着実に実施していきます。

予 算 規 模	17,946,000 千円
接 続 戸 数	132,813 戸
処 理 水 量	29,127,000 立方メートル

### 建設改良事業

(1) 管渠布設工事	7,915 m	3,145,935 千円
(2) 雨水施設工事	一 式	538,800 千円
(3) 浄化センター施設工事	一 式	430,477 千円

【健全経営】	◇下水道使用料改定による増額【収入】	(454,058 千円)
	◇下水道事業事業計画策定業務委託	(45,000 千円)
	◇W-PPP 事業条件検討業務委託	(14,000 千円)
【防災・減災対策】	◇筒川下流貯留施設築造工事【新規】	(総事業費：680,000 千円、R7 :136,000 千円)
	◇小森野2号汚水幹線人孔耐震補強工事	(86,600 千円)
【その他】	◇中央 JC 消化槽設備改築工事	(総事業費：1,360,000 千円、R7 :191,000 千円)